|  |  |
| --- | --- |
| 審査請求書  令和○年○月○日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（審査請求年月日）  　　　（審査庁）　○○　○○あて  審査請求人　Ａ県Ｂ市Ｃ町50番地  ○○　○○  （連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号））   |  | | --- | | 【審査請求人が法人等の場合】  　Ａ県Ｂ市Ｄ町30番地  　株式会社○○○  　Ａ県Ｂ市Ｄ町40番地  　代表取締役　○○　○○  （連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号））  【審査請求人が総代を互選した場合】  　Ａ県Ｂ市Ｄ町10番地  　総代　○○　○○  （連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号））  　Ａ県Ｂ市Ｄ町20番地  　○○　○○  　Ａ県Ｂ市Ｄ町30番地  　○○　○○  　Ａ県Ｂ市Ｄ町40番地  　○○　○○  　　　　　　　　　（以下、全員連記）  【審査請求を代理人がする場合】  Ａ県Ｂ市Ｃ町50番地  ○○　○○  Ａ県Ｂ市Ｄ町10番地  代理人　○○　○○  （連絡先　XXXX-XX-XXXX（電話番号）） |   次のとおり審査請求をします。  １　審査請求に係る処分の内容  （処分庁）の令和○年○月○日付けの審査請求人に対する○○に関する処分（当該処分の文書番号がある場合は併せて記載してください）（注１）  ２　審査請求に係る処分があったことを知った年月日  　　　令和○年○月○日  ３　審査請求の趣旨  「１記載の処分（のうち○○に関する部分）（注２）を取り消す」との裁決を求める。  ４　審査請求の理由（例）  （１）　（処分に至る経緯等を記載の上）（処分庁）から１に記載する処分を受けた。  （２）　（処分庁は）、その理由を、･･･････のためとしている。  （３）　しかしながら、本件処分は、･･･････であるから、○○法第○条の規定に違反しており、違法である。  （４）　本件処分により、審査請求人は、･･･････（法的権利又は利益）を侵害されている。  （５）　以上の点から、本件処分（のうち○○に関する部分）（注２）の取消しを求めるため、本審査請求を提起した。  ５　処分庁の教示の有無及びその内容  「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して３月以内に、行政不服審査法（平成26年法律第68号）第２条の規定により、（審査庁）に審査請求をすることができます。」との教示があった。  　６　その他として、次の書類を提出します。（ある場合）  　　（１）添付書類　　○○　１通（注３）  　　（２）証拠書類等　○○　１通（注４） |

注１　処分の特定に問題がない場合には、「（処分の決定書等の文書番号）の処分」という記載をすることも差し支えありません。

注２　括弧書きは、処分の一部の取消しを求める場合に記載してください。

注３　添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等があります。

注４　審査請求に係る処分の通知書の写しを添付する場合は、こちらに記載してください。